

GREEN RADAR

全農長野県本部情報 / グリーンレーダー



ママとキッズのアレンジ教室

A-Front

- ・「ママとキッズのアレンジ教室」が大好評！
～長野県産の花で作るクリスマスフラワーアレンジメント教室を開催～

A-Reports

- ・幼少期からフルーツに親しんで
～ラジオ番組「はじめての☆旬のフルーツ」～
- ・見て、食べ比べて知ろう！長野生まれの「りんご三兄弟」
～信州大学工学部でりんごの食べ比べ～
- ・専門の引き手による上場牛の誘導を開始
～12月期 長野県中央家畜市場開場～

事業レポート (JA長野県営農センター)

農業所得の向上と農業振興により消費者に信頼される産地をつくります。

2

Vol.429

FEBRUARY 2015



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

「ママとキッズの アレンジ教室」が大好評! ～長野県産の花で作るクリスマス フラワーアレンジメント教室を開催～

全農長野県本部野菜花き課は12月13日(土)、篠ノ井市民会館(長野市)で親子を対象に「ママとキッズのアレンジメント教室」を開催しました。講師として、フジテレビフラワーネット長野支部に加盟する生花店から2名を迎え、40組の親子が、初心者でも楽しめるクリスマスをイメージしたフラワーアレンジメントを作りました。花材は、長野県が生産量全国一位を誇るアルストロメリア、ダリア、カーネーションを中心に、県産の花木ユウカリやオトメリンゴも使用しました。

野菜花き課の職員が「お花のおはなし」として長野県で生産されている花を紹介し、参加者が自分で制作したアレンジメントを持って集合写真を撮影するなど、参加されたキッズの心に長く残るよう企画しました。最後に、地元J Aグリーン長野産のユウフォルビアを「地元J Aでしか生産されていない



アレンジメントの手順を丁寧に説明する講師



お子さんも楽しく挑戦

い希少価値の高い花です」と紹介してプレゼントすると、歓声と共に「知らなかった!」という驚きの声が聞かれました。一般的に、花の消費量は若年層ほど少ないといわれており、その理由のひとつにこの層が子育て世代であることが考えられています。今回はその年齢層の女性にターゲットを絞り、子どもと一緒に、もしくは子どもものことを気にせず花を楽しめるよう無料託児サービスを行い、花材代程度で楽しめる花育アレンジ教室としました。小さな子どもが一生懸命に花を扱う姿が見られ、帰りには「本当に楽しかった」という感想を多く

の方からいただき、花の持つ力に可能性を感じたアレンジ教室となりました。参加者へのアンケートでは、ほとんどの方が「また参加したい」と回答された一方、長野県が生産量日本一の花については、約半数が「知らなかった」と回答されました。今後様々なターゲットに向け、花に親しむアレンジメント教室や花育(花に関する知識等を提供する)活動を通して、長野県産花きの認知度を高め、花の消費拡大につながる取組みを企画していきます。



自分で制作したアレンジメントを持って記念撮影

幼少期からフルーツに親しんで

「ラジオ番組」はじめての☆旬のフルーツ」

全農長野県本部果実課は、市町村の子育て支援センターの協力をいただき、SBCラジオ番組内「週末は、旬のフルーツを!」コーナー内「はじめての☆旬のフルーツ」という企画を半年間にわたり放送しました。これは、幼少期からフルーツに親しむ習慣を身につけ、子育て奮闘中の親と一緒に信州産フルーツを食べてもらいたいと企画し、7月から12月までの間、1カ月に1回各地区の子育て支援センターに集う親子に旬のフルーツを試食していただきました。

参加者の中心は0歳から3歳児とその親で、まだ離乳食を始めていないお子さんもありました。試食は、カットの方法を工夫したり電子レンジで加熱して柔らかいコンポート風に加工するなど、年齢に合わせた食べ方を提案しました。8月に取り上げたスイカは、一口大にカットしたものと、乳幼児へのおすすめとしてスイカジュースを用意しました。スイカはジュースにかけるとで甘さが均等に回り「そのままカッ

トして食べるよりもジュースにした方が甘味を強く感じる」と、おかわりされるほど人気でした。

10月と11月に取り上げたりんごは、皮付きのまま一口大にカットして電子レンジで加熱し、コンポート風に調理して試食していただきました。甘味を加えずにそのままの味を召し上がっていただいたところ「砂糖を使用していないのに、甘味が増している」「子どもが喜んで食べました。砂糖なしで安心です」と大好評でした。また、薄く輪切りにスライスして芯を花型にくり貫いたりんごは、「皮が気にならず、食べやすいようです」「おせんべい感覚で食べられます」と、りんごの輪切りの意外性に驚かれました。

フルーツは食べ方を少し工夫することで乳幼児も食べることができ、初めて食べる地元産の旬の味として最適の食材です。次年度も、幅広い年代に信州産フルーツを更に認知・消費していただけるような企画を提案していきます。

▼果実課



電子レンジで加熱した花型のりんご



輪切りにしたりんごはおせんべい感覚で食べられる

●提案したフルーツ

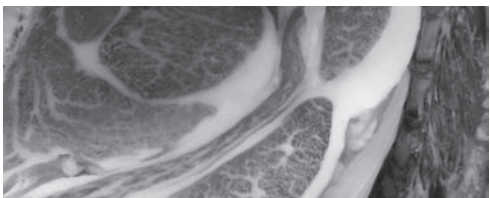
放送日	品 目	試食方法
7月18日	アンズ、ブルーベリー	アンズ：ジャム ブルーベリー：生果
8月15日	スイカ、なつっこ(モモ)、貴陽(プラム)	スイカ：生果・スイカジュース(なつっこと貴陽は紹介と食べ方の提案のみ)
9月19日	種無し巨峰、幸水	巨峰：生果 幸水：生果・ジュース
10月24日	シナノスイート、南水	シナノスイート：加熱 南水：生果
11月28日	シナノゴールド、サンふじ	シナノゴールド・サンふじ：生果、加熱
12月17日	市田柿	生果・ヨーグルトとミキサーにかけて



スイカジュースを飲ませる母親



挨拶をする真島副本部長



最優秀賞1席の枝肉

●第35回信州和牛長野県産枝肉共励会 受賞者 (敬称略)

賞	J A	生産者名
最優秀賞1席	みなみ信州	木下 豊子
最優秀賞2席	みなみ信州	井 坪 章
優秀賞1席	松本ハイランド	高 原 牧 場
優秀賞2席	塩 尻 市	竹 淵 洋 平
優秀賞3席	信 州 う え だ	峯 村 誠 太 郎
優良賞	みなみ信州	佐 々 木 健
優良賞	みなみ信州	神 本 淳
優良賞	みなみ信州	中 田 裕 康
優良賞	な が の	中 沢 秀 一

最優秀賞1席を

J Aみなみ信州 木下豊子氏受賞

～第35回信州和牛長野県産枝肉共励会開催される～

12月5日(金)、京都食肉市場(株)において「第35回信州和牛長野県産枝肉共励会」が開催されました。県内肉牛肥育生産者により丹精込めて飼養された、信州生まれ、信州育ちの和牛39頭が出品されました。販売成績は、枝肉取引規格の上位等級格付けとなる4等級以上比率が92%、また36頭が長野県独自のおいしさ基準を達成し信州プレミアム牛肉に認定され、品質に優れた共励会となりました。

市場及び日頃から信州産牛肉をご愛顧いただいている買参人の皆様からも高い評価をいただき、信州和牛・信州プレミアム牛肉の知名度アップ、ブランド確立に貢献することができました。今後も長野県畜産事業発展のため、枝肉共励会・研修会等を開催すると共に、長野県・関係団体と協力して、販路拡大に向け取り組んでいきます。

見て、食べ比べて知ろう！

長野生まれの「りんご三兄弟」

～信州大学工学部でりんごの食べ比べ～

ひとり暮らしが増え、食への意識が変化する大学生の時に、長野県のりんごを通して農産物を「味わう」楽しさを知ってもらおうと、J A長野県農産物PR協議会は12月11日(木)、信州大学工学部の食堂の協力を得て、りんごの食べ比べ試食会を行いました。

提供した品種は「秋映」「シナノスイート」「シナノゴールド」の「りんご三兄弟」で、それぞれ8等分にカットし

てトレーにのせ、800食を配布しました。学生からは「3種類を一度に食べられることはなかなか無いので、味の違いに感動した」「スーパードりんごを買ったときは品種と味が結びつかないので一番安いものを取りあえず買っていたが、好みの品種が分かったので、今後はそれを買いたい」など、たくさんの感想をいただきました。

今後も様々な機会を通じて、地元の農産物のすばらしさを伝えていきます。



神奈川県の牧場で視察研修

～長野県生乳生産販売委員会青年部会～

長野県生乳生産販売委員会青年部会(事務局/全農長野県本部酪農課)は12月11日(木)～12日(金)の2日間、神奈川県で視察研修を行いました。これは青年酪農家の経営技術等の向上を目的に実施しています。3回目の開催となる今回は、購入飼料割合が多い神奈川県で、各農家での経営の工夫を学びました。

1日目は原牧場(秦野市)、2日目は(有)山口牧場(秦野市)、(有)亀井牧場(伊勢原市)、(株)福田牧場(川崎市)の計4牧場を視察しました。各牧場では経営者の方から牧場の概要、飼養管理、酪農施設等の説明を受けた後、牛舎、搾乳施設、堆肥舎を視察しました。視察地が神奈川県ということもあり、参加者からは暑熱対策についての質問が多く、他にも飼養管理、堆肥の処理、各牧場の特徴的な取り組みについて等、様々な意見・質問があり、活発に意見交換がされ



育成牛舎を視察する参加者

ました。中には今回視察した設備を自身の牧場に導入したいという声もあり、有意義な視察研修となりました。今後とも青年酪農課の経営能力・飼養管理技術等の向上と青年部会員の連携強化に取り組みます。

専門の引き手による

上場牛の誘導を開始

～12月期長野県中央家畜市場開場～

12月9日(火)、木曽町の長野県中央家畜市場で、全農長野県本部が開設する「12月期 長野県中央家畜市場」が開場されました。和牛子牛385頭、和牛成牛28頭、ホルスタイン成牛1頭、交雑牛1頭の合計415頭が上場され、県内外から集まった100余名の購買者により、活発な取引が行われました。

昨年から続く素牛不足により子牛相場は高騰し、今回の市場においても素牛相場は堅調に推移し、和牛子牛の平均価格は、雌550千円(10月比104%)、去勢655千円(10月比107%)、総平均606千円(10月比105%)と、前回の10月期より上昇しました。

かねてより、安全な市場運営のため専門の引き手の確保が必要と考えており、J Aや生産者からも要望されていました。このため、今回の市場から関係J Aの協力により35名の専門の引き手を確保しました。また、係留所の枠を一

部撤去して移動スペースを広げ、誘導レール装着所の混雑を解消しました。これにより、今まで以上に市場の安全性の確保とスムーズな進行に努めています。

長野県中央家畜市場の和牛子牛上場頭数は年々減少傾向にあり、信州和牛供給基地としての役割が危惧されています。全農長野県本部としても、平成26年度はE T卵確保事業や優良繁殖和牛の導入推進など、生産基盤維持に向けて取り組みを開始しましたが、今後様々な生産振興により、県内繁殖及び肥育生産者の経営安定に尽力します。



ピスを着用した専門の引き手

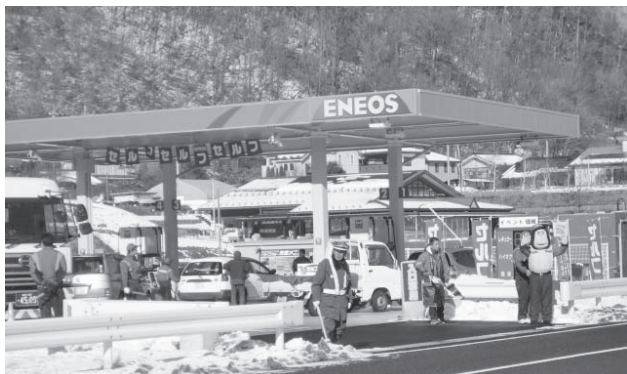
最新式セルフ洗車機を導入

「JA信州うへだ管内に「丸子セルフ給油所」オープン」

(株)シエイエサービスが運営する「丸子セルフ給油所」が、JA信州うへだ管内にオープンしました。12月22日(月)に竣工式が執り行なわれ、1月16日(金)～18日(日)のブランドオープンイベントは多くのお客様で賑わいました。

同給油所は、県下JAで初となるENEOSカード等クレジットカードとTカードも使用できる最新式のセルフ洗車機を導入し、多くの組合員の要望に応える地域密着型の給油所を目指しています。場所は、上田市が運営する丸子農産物直売加工センター「あさつゆ」に隣接しています。

皆様のご来店をお待ちしています。



住所／〒386-0413 上田市東内389-1
TEL／0268-71-6611
営業時間／7:00～20:00(元日のみ休業)

今年も応援します！松本山雅FC

「JA全農長野きのもので

つかめチケット」キャンペーン

全農長野県本部は、2015シーズンも「松本山雅FC」を、オフィシャルスポンサーとして積極的に応援します。その第1弾として、1月30日(金)から3月2日(月)まで「JA全農長野きのものでつかめチケット」キャンペーンを行います。キャンペーンの内容は、当県本部袋きのご等のパッケージに付いている「信州三ツ山マーク」3枚を1口として、専用応募はがき又は郵便はがきで応募していただく、抽選でホーム開幕戦のペア観戦チケットのほか、アルストロメリア、シナノゴールド、きのこセットをプレゼントするということです。

J1に昇格した今シーズン、アルウィンでのホームゲームは毎試合が満員となるのが予想されます。そのチケットプレゼントは山雅サポーターにとって嬉しい企画であるはずで、当県本部が松本山雅FCのプラクティスウェアスポンサーであることを認識してもらえよう機会でもあります。

一方、大消費地をホームタウンとするJ1クラブのサポーターにとっても、販売枚数が少ないアルウィンでのチケットを手に入れるチャンスであることから、当県本部ホームページからダウンロードしたはがきで消費地の方々も応募していただくことが予想され、大消費地でのきのこ販売促進にもつながることが期待されます。これまでの農畜産物が連携した消費宣伝と共に、キャンペーン企画の投入により、全国的な展開をはかります。



事業レポート



高密度植わい化栽培のリンゴ園地(シナノスイート)

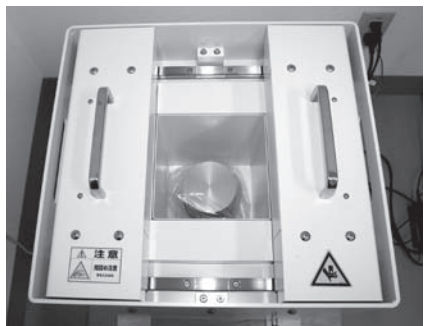
JA長野県 営農センター

農業所得の向上と 農業振興により 消費者に信頼される 産地をつくります。

JA長野県営農センターは、JA長野中央会、全農長野県本部、JA長野信連の共通機構として平成18年からスタートしました。設立当初は農業振興課・営農企画課の2課体制でスタートし、①JA長野県グループ農業振興に関する企画推進機能 ②農産物の安全・安心に関する企画推進機能 ③担い手づくりに向けた企画推進機能 ④水田農業・園芸産地の活性化に向けた企画推進機能を目的に活動してきました。

平成23年度からは、③に加えて担い手対応(農業経営・出向く体制・総合事業対応)に関する企画推進機能を強化すべく、農業経営管理支援・担い手グループを創設し事業対応を行っています。今月号では特に農業振興にかかる園芸産地活性化の取組みについて紹介します。

営農センターでは、生産者手取り最大化に向け、早期多収技術・省力化栽培の開発普及・生産安定対策を進めるとともに、園地リース等による経営継承対策を促進し、生産基盤の高度化対策による園芸産地の活性化や、安全・安心な農産物生産体制の確立等により消費者に信頼される産地づくりを関係機関と連携し取り組んできました。



放射性物質を測定する
シンチレーション・
スペクトルメーター

農薬登録拡大に向けた試験を進め
ました。

食品の放射性物質への対策では、
いまだ野生きのこ及び山菜に検出が
あることから、引き続き長野県やＪ
Ａ長野県農政対策会議と連携を取り
ながら公的機関での分析に対処する
とともに、ＪＡグループと
して独自に（一社）長野県
農村工業研究所で産地自主
スクリーニング検査を行い、
全ての検体で基準値内であ
ることを確認し、本県産農
畜産物に対する実需者・消

点検しよう！農産物の安全・安心 危険ポイント

適正農薬使用対策

農薬のラベルの記載事項を守り、適正に農薬を使っていますか

＜ラベルの記載確認＞

- 登録のある農薬を使います。
- 毒物・劇物と記載されているものは、専用の保管庫に入れて、鍵をかけた毒物・劇物の表示をします。
- 用途の確認をします。
- 作物名を確認します。
- 使用量を守ります。
- 使用時期・使用回数を守ります。

農薬名	剤名	△△剤	1kg
【成分】△△△0.0%	□□□0.0%		
【使用】△△△0.0%	□□□0.0%		
【使用】△△△0.0%	□□□0.0%		

【使い方】散布
【農薬】△△△0.0% □□□0.0%
【効果】△△△0.0% □□□0.0%
【効果】△△△0.0% □□□0.0%

残留農薬対策

農薬散布器具の洗浄は十分ですか

＜セット動噴洗浄方法＞

- ①バケツなどの容器に、洗浄用のきれいな水を十分に用意します。
- ②吸水口側のホースを洗浄用の水を入れた容器に入れます。
- ③余水側のホースをタンクから外に出します。
- ④散布ホースの先のノズルを外し動噴を作動させて、ポンプ、散布ホース内に水を通します。
- ⑤コックを操作し、余水口側のホース内も水を通します。

タンクやノズルも十分に洗浄します。

異物混入対策

収穫道具や私物の管理ができていますか

＜異物混入事例＞

- 胸ポケットから、前かがみになったときに出荷物へ脱落するケースがあります。ペン、携帯電話、タバコ、ライターなどの管理に注意します。
- パッケージするときに壁の毛等異物が入ってしまう場合があります。作業着、帽子、マスク等を着用し衛生的に作業をします。
- 収穫包丁が出荷物に混入する場合があります。番号管理等を行い紛失しないよう注意します。

JA長野県

ポスターで各作業の確認項目を周知



品目別集荷施設GAP研修会(10月30日JAみなみ信州)



GAP指導者研修会(4月30日)

担当部長からひとこと

農協自己改革の目標である
農業所得の向上と農業振興は、
まさに営農センターの課題と
とらえ、全力で取り組んでい
ます。

リンゴ高密度植わい化栽培は
累計100haを超え、アスパ
ラガスやコギクは県下各地で
新植拡大が進むなど、産地振
興が着実に進んでいます。一
層の加速が必要です。また
消費者から信頼される安全安
心対策も一層のレベルアップ
が求められます。

ＪＡ農業振興ビジョンに基
づく生産振興のため、更なる
提案と支援を進めます。

ＪＡ長野県営農センター長
萩原 学



高密度植わい化栽培の園地

リンゴ高密度植わい化栽培で新規定
植約30ha（フェザー苗供給県内11Ｊ
Ａ約90、000本）を推進しまし
た。

フェザー苗木の安定供給に向けた
体制整備として、苗木業者と連携し
た苗木養成を行い、また全県長野県
本部ではVFM9ナガノを増殖し、
母株用・フェザー苗用として約17、
000本を供給しました。また県外
でも取組みが進んでいるナシ樹体
ジョイント栽培用の苗について試験
及び検討を開始しました。



アスパラガス現地巡回(雨よけ栽培)



量販店向けコギクの現地指導会

消費者に信頼される生産体制の確
立のためGAPの定着化を目標に、
「長野県適正農業規範」を基にＪＡ
グループ重点項目のポスターを作成
し啓発を進めました。更に指導者養
成研修会・ＪＡ集荷施設GAP研修
会を4回開催するとともに、環境に
やさしい農業生産や認証制度の取得
推進を行いました（認証／ＪＡグ
ループ19件）。

また、長野県やＪＡ長野県農政対
策会議と連携して、マイナー作物の

長野県と連携したアスパラガス生
産振興事業により4月出荷産地の増
強や、加工業務用野菜（キャベツ等）
の実証試験、トマトの省力・多収裁
培検討会の開催などにより水田地帯
等での新たな園芸産地づくりの推進
を行っています。

トルコギキョウ・アルストロメリ
アの指導会を各地で開催し、高位平
準化を推進しました。また夏期複合
経営品目として省力技術による量販
店向けコギクの産地化（新規面積
100a）を展開しています。

果樹

野菜

花き

食の安全安心

体制の充実

農薬適正使用の啓発や防除日誌の
正確なチェック体制の強化のため、
安全安心システムの利用促進を図り
ました。

また、（一社）長野県農村工業研

2月の動き

総合企画部	●JA長野県青年部協議会との意見交換会 2月23日(月) JA長野県ビル
総務広報課	●「長野灯明まつり」灯明なべの振る舞い 2月11日(水・祝)、14日(土) 長野市中央通り
生産販売部	●「JA全農長野きのこでつかめチケット」キャンペーン 1月30日(金)～3月2日(月)
畜産酪農部	●信州の畜産・酪農家との交流会2015 1月31日(土) ●信州の畜産酪農キャンペーン2014 実施中～2月28日(土)
畜産課	●長野県中央家畜市場 2月5日(木) 長野県中央家畜市場 ●営農指導者会議畜産専門部全体研修会 2月12日(木) 松本市内
燃料・ホームエネルギー課	●全国農業協同組合連合会長長野県本部組合プロパン松本センター稼働 2月1日(日) JA中信会館
A・コープ事業部	●長野県A・コープレギュラー解散式ならびに株式会社長野県A・コープ設立式 2月2日(月) ホテルメトロポリタン長野 ●節分豆まき大会 2月3日(火)15:00～ A・コープ各店舗 ※一部店舗は開催日・開催時間が異なる場合がございます。 ●信州農畜産物まつり 2月13日(金)～15日(日) A・コープ各店舗 ●くらしイキイキお買い物サービスデー 2月5日(木)・15日(日)・25日(水) A・コープ各店舗 65歳以上の友の会会員様にA・コープ友の会ポイント30Pプレゼント!! ※詳しくは、店舗サービスカウンターまで

JA全農長野の事業現況

平成26年度12月末部門別実績表 (単位:百万円,%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
米	穀	14,171	90	91
果	実	32,367	105	103
野菜	花き	64,599	108	103
野菜種苗	センター	158	96	103
きのこ		16,232	91	99
営業		11,442	98	103
生産販売部計		138,967	102	101
包装資材		7,281	92	91
生産資材		8,955	108	89
農業機械		5,070	92	85
施設住宅		2,540	151	67
生産購買部計		23,846	102	86
畜産		9,739	111	105
三岳平谷牧場		201	119	113
SPF繁殖センター		212	100	103
酪農		13,515	109	104
ハケ岳牧場		206	88	98
畜産酪農部計		23,873	110	105
燃料・ホームエネルギー		23,194	103	94
SS協同経営		9,221	106	97
生活		10,644	99	98
生活部計		43,059	102	96
A・コープ事業部計		24,493	102	102
長野県本部計		254,238	103	99

2015県下一斉「春のわくわくドキドキ モーターキャンペーン」開催中!

春の需要期に合わせ、JAオートパル・JA自動車整備工場では「春のわくわくドキドキ モーターキャンペーン」を開催中です。期間中に新車・中古車をお買い上げいただいたお客様に抽選で旅行券・商品券、車検を実施していただいたお客様に抽選でJA特産物をプレゼント!

お車の乗換え・車検は、JAオートパルとJA自動車整備工場にご用命ください。

キャンペーン期間／1月1日(木)～3月31日(火)

実施店舗／県下JAオートパル・JA自動車整備工場45店舗

プレゼント品／

●お車をお買い上げのお客様の中からハガキ応募・抽選で
Nツアー旅行券 40本(20,000円分)
まごころ商品券 100本(3,000円分)

●車検実施のお客様の中から抽選で
JA特産物 400名様

皆様のご来店を
お待ちしております!!



「第46回信州フラワーショー ウィンターセレクション」が開催されます



全農長野県本部と全農長野花き専門委員会は、「第46回信州フラワーショー ウィンターセレクション」を1月29日(木)と30日(金)の両日、JA南信会館(伊那市)で開催します。珍しい真冬の花の展示会として人気が高く、長野県が全国一の生産量を誇るアルストロメリア、ダリア、アネモネをはじめ、花木類など県内から約400点が出品され、品質が審査されます。

恒例の展示花の予約販売や切り花などの即売、フラワーアレンジメントの展示販売、種苗会社による品目品種紹介、花き関連新資材・機器等の展示も行います。

皆様のご来場をお待ちしています。

- 一般公開
平成27年1月29日(木)午後3時～6時
〃 30日(金)午前9時～午後1時
- 出品された花の予約販売
予約販売受付 1月29日(木)午後3時～6時
予約花お渡し 1月30日(金)午後2時～4時

- 会場
JA南信会館(伊那市孤島4381)
- お問い合わせ先
全農長野県本部 生産販売部 野菜花き課
(Tel 026-236-2250)

皆様の善意をありがとうございます ～NHK歳末たすけあい募金に103,867円を寄付しました～

全農長野県本部は、12月1日(月)から14日(日)まで県下A・コープ30店舗にて、「NHK歳末たすけあい」募金活動を行いました。その結果、皆様からのご協力により103,867円が集まり、社会福祉法人 長野県共同募金会に寄付しました。

全農は毎年、社会貢献活動の一環として全国本部及び各都府県本部で歳末たすけあい募金を実施しており、今年度は全農全体で4,976,005円(1月5日現在)が集まりました。この募金は共同募金会を通じて、国内の福祉施設や支援を必要とする方々のために役立てられます。

編集後記

長野新幹線や高速バスの便が良くなって以来、宿泊を伴う東京都内出張は殆ど無くなりました。その昔、2月の受験シーズンに慌てて都内に宿を取ろうとすると、場所によってはこのホテルも満室で、改めて自分の段取りの悪さを呪うのでした。今はそんな思いをする事も無く、交通インフラの整備のありがたみを感じます。

この春、長野新幹線は金沢まで延伸します。県内の高速道路も更に整備が進むようです。人の流れも物流も変わりそうです。県本部内の各部署で27年度に向けての準備が進んでいます。交通インフラも含め、事業環境の変化には敏感に対応したいものです。

新幹線の金沢延伸に伴う、個人的な対応の一步目は、都内で飲んだ帰りの新幹線、「寝込んで安心」の意識を、先ずは替えなきゃなあと思うNでした。

信州の快適&セーフティドライブ!

お近くの県内45店舗の
スマイルステーションをご利用ください。



あなたとくるまの
SMILE STATION



グリーンロード西箕輪／グリーンロード伊那／グリーンロードみすず／グリーンロード春富／グリーンロード西春近／サザンポートみのわ
 東部中央／フラワーロード駒ヶ岳／七久保／グリーンパーク座光寺／まつかわ／市田／カリスたかぎ／グリーンパーク桐林
 カーポートあち／アイロードあなん／メルヘンロード尖石／米沢セルフ／玉川／ふじみセルフ／おんたけ／ハイランドセルフ島内
 フルーツロードいまい／麻績／松本臨空／アルプスロードはた／グリーンロードやまがた／北小野セルフ／パノラマロードときわ
 アルペンロード神城／白馬アルプス／川中島セルフ今井／南長野公園前セルフ／長野インター松代セルフ／アグリしなのいセルフ
 バリオ／アンスロード／西部セルフ／中之条セルフ／相之島／井上セルフ／高山／志賀高原／あぐりタウンセルフ／東部



携帯サイトはこちらから



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>

インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

